

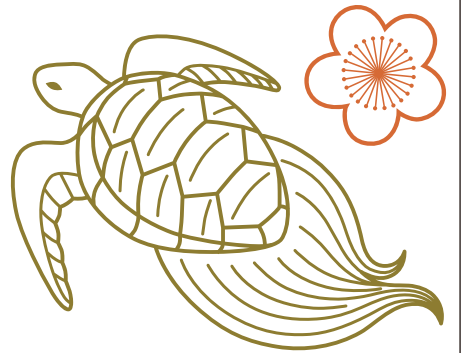


新年あけましておめでとう
ございます。新春を迎え、
皆様のご多幸を心からお祈
りいたします。

萬松寺は天文九年（一五
四〇年）、織田信秀公が戦
乱の世において自身の心身
平穏を願ひ、織田家の菩提
寺として開基しました。寺
院の建てられた場所には、
信秀公が夢にみたのとそつ
りの美しい松林があり、亀

がたくさんでいた事から「亀
嶽林萬松寺」と名付けられ
たのです。そして現代、時
代は大きく変わりましたが、
信秀公のように心と体に悩
みを抱える人は増え続け
ています。

地域に開かれたお寺を目
指す当寺では、時代に添
いながらも、本来あるべきお
寺の姿を取り戻すべく、皆
さんが健康に長生きしてい
ただく為の取り組みをして
おります。情報提供する場
である『大人の寺子屋』の
開講、そして鍼灸治療院『不
老閣』を寺内に開設致して
おりますが、本年もそうし
た取り組みを一層努力して
まいる所存でございます。



なお一層のご支援賜ります
ようお願い申し上げます。

さて本年は「午（馬）」年、
干支では「甲午（きのえ・
うま）」にあたります。馬
が元氣よく走り回る年で
す。これを世相に例えると、
人も物も金の動きも活発に
なりますので、景氣が良
くなる年になりそうです。こ
んな年は、ずつとスタート
出来なかつた事を始めるな
ど、アクティブに動くのも
良いでしょう。「甲午」の年
は『火に木がくべられ火が
強くなる年』です。小さな
火が大火にもなりかねない
という事で、火災などには
充分お気をつけていただき
たいと思います。

萬松寺 四十二世住職

大藤 元裕



初詣大般若会

●初詣大般若会にはどんな意味があるのでしょうか。

萬松寺では元日と二日に「転
読大般若会（てんどくだいは
様が十六の場所において仏法
んにやえ）」と呼ばれるご祈
行を行います。「転読大般若会
とは『大般若経（だいはんにや
きよう）』の経文（きようもん）
を読むこと（＝転読）により、
開運成就、災難消除、交通安全、
家内安全などご祈禱申し上げ
る法会のことです。そしてこ
の『大般若経』とは、『西遊記』
にも出てくることで有名な三
蔵法師玄奘（さんざうほうし
げんじよう／六〇二～六六四）
が、最晩年になってから四年
余りの年月をかけ配下の僧た
ちとともに翻訳した、あらゆ
る仏典の中で最大規模を誇る
經典（きようてん）です。字
数は約五百万字、全六〇〇巻
にのぼります。内容は「大乘
仏教の空思想にもとづく般若
思想を記録したもの」と大變
る認識力の事をいいます。



「転読」の方法は、時代によって変遷があ
りますが、現在のような「折本」が出来
てくると、写真のように経本を左右や前
後に振るようにして転読としました。こ
の転読の際に出る風に当たると、一年間
は無病息災になるといわれています。

さらに「般若」とは「六波
羅蜜（ろくはらみつ）」とい
うお釈迦様を目指す菩薩が修め
なくてはならない六つの徳目
の一つ「般若波羅蜜（はんにや
はらみつ）」のこと。これは「智
慧（ちえ）の完成」を意味し
ます。「智慧」とは物事をあり
のままに把握し真理を見極め
る認識力の事をいいます。

万松寺駐車場&万松寺パーキングがさらに便利に!

駐車場精算機で
クレジットカードが
使用できます!



カードを入れるだけサイン不要の簡単精算



タッチするだけで簡単精算!
電子マネー「楽天Edy」も使えます!

24時間
年中無休

★24時間最大（平日：1,000円 土日祝：1,400円）

●昼間（8:00～20:00）100円/15分

●夜間（20:00～8:00）50円/30分

【お問合せ】
052-251-4543

■旧券の交換は管理事務所（万松寺ビル北館1階）または万松寺境内の受処へ。（9時～18時）

ご祈禱・供養は
萬松寺

◆毎月28日はお不動さんの縁日

午後六時～、境内にて織田信長公ゆかりの由緒を伝える

「身代り餅つき」が行われ、参拝客の方々に振舞われます。

からくり人形『信長』は午前10時～2時間おきに毎日5回上演しております。雨天強風の際は上演されません。

◆十一面観世音菩薩：先祖供養、水子供養

◆身代り不動明王：厄除け、無病息災、身体健全
病氣平癒、災難消除

◆白雪稲荷：商売繁盛、家内安全

各種ご祈禱を受け付けております。

ご祈禱の受付は午前10時～4時半まで。

亀嶽林萬松寺

お問合せ TEL 052-262-0735

お守り

家や土地など、動かないものを守護するお札に対し、**お守りは持ち歩きのできる守護の札です**。身体健全、交通安全、学業合格など多くの種類があります。最近は根付やストラップのような形も多いですが、お願いに合うお守りを選びましょう。本来は持ち歩くものですが、持ち歩かない場合は、外出前にお守りを撫でて、無事を祈るとよいでしょう。

お札

仏壇か玄関に祀って下さい。それ以外の場所でも南向きか東向きの高い場所に祀りましょう。部屋の壁の隅に貼っても、棚や本棚の上をきれいに整えて祀るのも良いです。**一年間守っていただいたもので、新年には新しいものと交換しましょう。**



縁起物 engimono

縁起物（えんぎもの）とは、よい事があるようにと祝い祈るための品物です。一年間守っていただいた事に感謝して、新しい年に新しいお札やお守りに交換しましょう。一年経った授与品は当山受処でもお預かりしております。他所で授かったものでもかまいません。

昨年登場した開運ますこつと「はくび」。お寺で販売されているものは白雪稲荷の御前にてご祈禱されていて、四種類の願目別はくびはそれぞれ装飾が異なります。はくびはお部屋の好きな場所に置いて下さい。※納める場合は人形供養にて供養しましょう。



hakubi

写真は金運招福のはくび。

おみくじ

引いた後のみくじを、境内の木枝などに結ぶ習慣がありますが（当山では専用のみくじ掛けに願います）、凶のみくじは自分の利き手とは反対の手で結ぶと良いでしょう。逆手で結ぶ事で「難行苦行をして凶を流した」ことになります。また大吉、中吉など吉と書いてあるおみくじは、身に着けて持ち歩くのも良いです。凶を引いて落ち込まれる方もいますが、「今以上に悪くなる事はない」という前向きな捉え方も出来ますので、あまり悪く考えすぎないように。**吉か凶かだけを見るのではなく、書いてある内容をよく読み、注意する事が大切です。**



ofuda



omikuji

omamori

hamaya

破魔矢

破魔矢は邪気や悪霊が入ってくる悪い方角を打祓うものです。家に飾る場合は邪気や悪霊が入りやすい方向、その年の恵方とは反対の方角である鬼門、裏鬼門に矢尻を向けて立てて魔を祓います。今年の**恵方は東北東**ですが、**その反対方向は西南西**です。

絵馬

絵馬は本来、祈願するとき、または祈願した願いが叶った時に、その謝礼として参拝者が**寺社に奉納するものです**。昔は実際に馬を奉納していましたが、それが木製の馬になり、やがて絵馬になりました。絵馬に願い事を書く場合に名前を書きますが、一緒に数え年を書くのもいいでしょう。また名前ではなく、生まれた年の干支と性別、数え年を書くのもいいでしょう。

ema

萬松寺で学ぶ「生きる知恵」
大人の寺子屋

開講スケジュール

会場：萬松寺本堂

お寺で学ぶ医学入門

2014年度の大人の寺子屋は2月からスタート。健康を主なテーマとした2部制になります。1部は特に東洋医学について、2部は医学・健康に関するの全般的な内容になります。どちらかの部、片方だけの受講でも、もちろん両方でも、どちらでも歓迎です。この機会に自分の体について一緒に学んでみましょう。

	[1部] 9:10~10:30 お寺で学ぶ東洋医学	[2部] 10:40~12:00 お寺で学ぶ医学入門
2月1日 (土)	東洋医学の基本 東洋医学の概要とその考え方	なぜ人は病気になる？ 現代における病気の原因とその対策
3月8日 (土)	(仮)東洋医学の診療と治療	意外と知らない体の話①
4月5日 (土)	(仮)ツボの話	意外と知らない体の話②

お申込み・お問合せは萬松寺受処へ ☎052-262-0735



◎講師 萬松寺住職 大藤元裕

2006年12月萬松寺42世住職に就任。お寺が人・街・社会を元気にする一助になればと、健康に生きる為の生活術や知恵などを、宗教・医学などの見地から分かりやすく学ぶ「大人の寺子屋」を開校、自ら講師を務める。また寺内に鍼灸治療院『不老閣』を開院。昨年2012年には世界医学気功学会理事に就任。

＜萬松寺 年間行事予定＞

平成二十六年（甲午）



日にち	曜日	行 事	時 間	御利益・内容
1月1日	水	初詣大般若会	午前10時～午後4時	開運成就、災難消除、交通安全、家内安全などの開運祈禱会
1月2日	木			
1月6日	月	初稲荷大祭	午前11時～午後2時	商売繁盛、事業繁栄、五穀豊穡などの祈禱会。
2月3日	月	節 分 会	正午～午後5時	厄除け豆まき、星祭
3月3日	月	信 秀 忌	午前11時	信長父 織田信秀公 報恩供養
3月9日	日	東日本大震災物故者追善供養	午前11時	震災物故者の追善法要と防災訓練の一環としての炊き出し
3月12日	水	初 午 会	午前11時～午後2時	商売繁盛、事業繁栄、五穀豊穡などの祈禱会
5月28日	水	春期不動明王大祭	午前10時～午後3時	災難消除、病氣平癒、無病息災、身体健全、交通安全、家内安全などの祈禱会
8月2日	土	七 夕	午後5時	境内の笹飾りに吊るした諸願を旧暦の七夕に祈禱
8月24日	日	施食会	午後1時～午後3時	先祖供養
9月28日	日	秋期不動明王大祭	午前10時～午後3時	災難消除、病氣平癒、無病息災、身体健全、交通安全、家内安全などの祈禱会
12月7日	日	スジャータ祭	午後1時	釈迦が悟りを開いた日を記念した法要
12月16日	火	秋葉大祭	午後6時	火難除け
12月31日	水	除夜法会	午前0時	年忘れ 除厄・家内安全

※納骨堂の行事・供養など予定は、各納骨堂までお問合せ下さい。